

協力して楽しむ中で育つ力

教務主任 神谷 晃正

近年、教育の現場ではボードゲームの教育的な効果が注目されています。ボードゲーム等を通して、子供たちは楽しみながら人と関わる力や、自分で考える力を育んでいくことができるため、授業や学校活動に取り入れる動きが広がっています。

私自身は、ゲームそのものを使うこと以上に、ゲームに含まれる「仕組」や「考え方」が教育にとって大切だと考えています。ゲームには、目的に向かって工夫すること、ルールの中でどう動くかを考えること、そして相手の立場を想像すること等、子供たちの成長につながる要素がたくさん詰まっています。

学校は、子供たちが人と関わりながら成長していく「未来社会の縮図」と言える場所です。日々の生活の中で、友だちと協力したり、自分の考えを伝えたり、時には意見がぶつかることもあります。そうしたやりとりの中で、子供たちは人と関わる力や、自分で考える力を少しずつ身に付けていきます。そのような場所の中で、特に大切にしたいのは、「勝ち負け」にこだわらないゲームのあり方です。ゲームの中には、誰かが勝って終わるものだけでなく、みんなで協力して目標を達成するものや、相手の考えを理解しながら進めるものもあります。こうした仕組は、子供たちが自然と他者と関わり、協力し合う経験を積むことにつながります。このような活動を通して、子供たちは「自分の考えを伝える」「相手の考えを受け止める」「一緒に進める」ことの大切さを学びます。互いの考えを尊重しながら進める経験は、学校生活だけでなく、家庭での関係づくりにも活かすことができます。例えば、家族で同じルールのもとにゲームを楽しむことで、自然と会話が生まれ、親子の関係がより深まることもあります。勝ち負けにこだわらず、協力して楽しむ時間は、家庭の中にも安心感や信頼を育てるきっかけになります。

子供たちが自分らしく学び、関わりの中で力を伸ばしていくよう、大人の私たちが日々の教育活動を大切にしていくことで、心理的安全性のある環境を作っていくのではないかと思います。

10月の行事予定

1日(水) 学校訪問研修	15日(水) アルミ缶回収
2日(木) 就学時健康診断 ゴミ拾いボランティア	16日(木) 就学時健康診断予備日
3日(金) 委員会 教育相談(～10日)	22日(水) 学習発表会予行
4日(土) 県中学校駅伝競走大会	24日(金) 育成会学習発表会準備
5日(日) 県中学校文化祭	25日(土) 学習発表会、パック給食
6日(月) 中間考查(7～9年)	27日(月) 振替休業日
7日(火) 中間考查(7～9年) クラブ 学習発表会係会	31日(金) 委員会
9日(木) 学校農園サツマイモ掘り(前期) 午後放課(7～9年)	
10日(金) 集金振替日	
14日(火) 学習発表会特別日課(～24日) 学校農園サツマイモ掘り予備日 (前期)	

令和7年度後期子供会選挙



令和7年度後期子供会役員選挙の立会演説会と投票を行いました。まずランチルームで立会演説会を行い、立候補者がそれぞれの公約とその実現の方策を力強く語りました。候補者への質疑応答の後、学年毎に投票しました。4年生は初めての経験でしたが、真剣に演説を聞き、その後緊張しながらも自分の一票をしっかりと投じることができました。



新旧役員の引継式では、新会長がこれから活動への決意を述べ、「皆で意見を出し合い活動することで、よりよいつなぎ学舎を作りていきましょう。」と呼びかけました。

9年生語学研修

9年生は9月3日から2泊3日で語学研修に行ってきました。1、2日目は福島県にあるBritish Hillsで研修を行い、3日目は東京都の浅草で南砺市PR活動を行いました。British Hillsでは、スコーンを作ったり、簡単なゲームを楽しんだりしました。滞在中は、積極的に英語を使ってコミュニケーションを取る姿が見られました。オールイングリッシュの2日間で、子供たちは楽しみながら学んでいる様子でした。9年生は、この3日間で大きく成長しました。残り半年の学校生活で、その力をさらに発揮してくれることを期待しています。



～子供たちの活動の中から～ 「1年生はじめての漢字の学習」



夏休みが終わり、友だちとの再会を喜びながら子供たちは元気いっぱいに活動しています。授業にも意欲的に取り組む姿が見られます。

国語の授業では、夏休み明けから「漢字」の学習が始まりました。これまで学んできたひらがな・カタカナに加えて、新しく漢字に触れることで、子供たちの学びの幅がぐんと広がります。最初は「一」「二」「三」など、形がわかりやすく、意味も身近な漢字からスタートしています。子供たちは「書けた！」「読めるよ！」と嬉しそうに取り組んでおり、学ぶことへの興味や意欲が高まっています。



授業では、書き順や読み方だけでなく、漢字の意味や使い方も丁寧に指導しています。繰り返し練習することで、少しづつ定着していきますので、ご家庭でもぜひお子さまが書いた漢字に目を通していただき、「がんばったね」「きれいに書けたね」と声をかけていただけすると励みになります。

